

第四回東都湘南プレミアカップ 大会要項

東都湘南プレミアカップ実行委員会

2026/1/4（投球制限追加）

目的 東京地区・神奈川地区の強豪トップチームでリーグ戦＋トーナメントを行い、ベストオブベストのチャンピオンチームを決定する。

2023/12/23追記

1/4（バットルール）

2月頭からスタート 5月末時点でリーグ戦を終了、6月からメイントーナメントを実施予定
自主対戦、両チームで審判・球場・日程の調整をお願いします。

参加資格 完全招待制 やる気満々でぽっと出じゃないチーム/五年時成績地域で上位または地域優勝チームに惜敗などを推薦
エントリー費用 5000円/チーム 大会カップ・メダル・トロフィー・大会諸経費に使用します。

試合形式 6回戦 90分 6回同点時 85分未満なら通常延長を1回）それでも同点時は無死一二塁タイプブレイクを2イニング
コールドゲームは4回以降7点差とする。なお、トーナメント決勝戦はコールドゲームを設けない。

4回で試合成立とする。 降雨時のやむを得ないコールドゲームなどは均等回までの結果を有効とする。

【投球数管理運用】投球制限 70球 ただしその打者までは投げる事ができる。詳細以下

- ① 試合中規定投球数に達した場合、その打者の打撃中に攻守交代となるか、打撃を完了するまで投球できる。
- ② ボークにもかわらず投球したものは、投球数に数える。
- ③ タイプブレイクになった場合、1日の規定投球数以内で投球できる。
- ④ けん制球や送球とみなされるものは投球数としない。

ただし、グラウンドの都合（制限時間など）で延長・サドンデスが行えない場合はすぐに監督によるジャンケンとする。
投手-本塁間は16m、塁間は23mとする。 イニング前の準備投球は5球・3球とする。

ボークは1回目から適用とする。

[バット制限はJSBBルールに準ずる](#)

[一週間の投球制限追加（JSBB）](#)

変化球は一切禁止とする。※基本的なストレートの握りであること。

本大会は参加チームによる対戦運営とし、グラウンド費用、遠征費などは各チームでの負担とする。

対戦チームは必ず複数予定日を出しあい協議の上、対戦日時を決定し期日までに試合消化すること。

審判は両チーム出し合いとするが、審判の配置については両チーム協議の上、決定すること。

審判はなるべく審判着を着用の上、公平なジャッジを心掛けること。

大会の都合上、対戦期日を設けますが、本大会は対戦することに意義がありますので、未消化試合は避ける努力をお願いします。

判定に対する抗議は当事者および監督に限る。

タイムを取らない抗議または審判が遅延行為と判断したタイムは認めない。

審判に判定に対するヤジ、相手選手、相手チーム、**自選手・自チーム**に対するヤジなどは一切禁止とする。

（審判の注意に従えない場合は当事者の退場または没収試合として不戦敗とすることもある。）

駐車場ルール、グラウンド借用時に迷惑にならないような振る舞いをお願いします。

対戦後勝っても負けてもまた試合したい、見習いたいと思われるチームの振る舞いをお願いします

ベンチはグラウンド提供チームが決め、グラウンド提供チームが後攻とする（じゃんけんによる攻守決定でもOK）

ベンチへ入れるのは監督30番、コーチ29番28番、チーム代表、スコアラーの5名とし、監督コーチは選手と同僚のユニフォームであること。

ボール ナガセケンコーJ球

試合球は対戦チームで2個づつ出し合い、試合後お互いへ返却すること。（KENKOではない場合はボール銘柄は事前に相談しておく）

メンバー表は試合開始30分前に球審へ提出すること。

1リーグ5チームで18チームを計画 4試合のリーグ戦（2-5月） ブルーリーグ/レッド/グリーン/ブラウン リーグ

2月中であれば2チームを上限にチームを増やす場合あり。

リーグ戦運営 勝ち点の決定方法

順位の決定 勝ちを4点、延長勝ちを3点 延長負けを2点、通常負けを1点とし、その合計勝ち点が多いチームを優位とする

（延長勝ち・延長負けは特別延長も含む） **得点差コールド勝ち**は5点とする

延長で決定できないときは監督じゃんけん（三本先取） **リーグ戦>>引分けでうっかり終わった場合は2.5点づつ**

勝ち点同点時は以下の優先で順位を決定する。

①勝ち点が同点の場合は、直接対決の勝利のチーム。

②直接対決がない場合や決められない場合（3すくみ以上）⇒⇒ 失点が少ないチーム。

③ ①、②で決められないときはリーグ戦を早く完了したチーム

以上の基準でも決定できない場合は時間があれば当該チームでプレーオフ

プレーオフの実施時間がない場合は本部での抽選により決定します。

リーグ戦上位2チームずつの8チームで決勝トーナメントを行う予定

トーナメントのすずみが悪い時は予選の消化状況などを考慮し、打ち切り上位進出を決定する場合あり。

下位チームでの10チームで交流トーナメントを行う予定

（トーナメントについては3月頭には確定予定）

選手登録その他

参加チームはスポーツ保険に加入し、事故や怪我の無いように努めること。（運営側では一切の責任を負えません）

選手登録は期初に所定の用紙で登録を提出する（選手25名以内）

選手登録後の追加（抹消）は事務局へ速やかに届け出ること。チーム強化のための移籍追加、当日登録は認めない。

その他

その他、上記以外の本大会ルールは公認野球規則に従う。

ランナーコーチャー・ボールボーイ・バットボーイはヘルメット着用

シートノック実施時は5分以内

夏季酷暑などではベンチに父兄が入り、補助員となることを認める（2名以下 服装は運動着が望ましい）

サングラスは承認なしの使用可能とします。（ミラーレンズを除く）

試合中にベンチでのスマホタブレットを用いた外部との連絡使用は禁止（電子スコアなどでの持ち込みはあるので電子デバイス一台はOK）

相手ベンチに向けたビデオ撮影は禁止